



R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU
魚津ロータリークラブ 会報誌
2008 - 2009 年度 RI 会長 李 東建 (リ トンカン)
魚津 R.C 会長 大村 雅紹

第 2673 回 例会報告

2009 年 4 月 3 日

ゲスト並びにビジター紹介 ゲスト リサ・ソマーズさん エレオル・フランキーさん
ビジター なし 米山奨学生 リー・ホー君

誕生祝 3 月 25 日 宮本さん 魚津、魚津西ロータリー、他の有志で魚津城の戦士の供養塔を作っております。また、池上さんに協力を頂き、松倉城址など見てみますと案内板など大変汚れております。合わせて対応を予定しています。



3 月 26 日 生駒さん 今日、誕生日のお祝いをありがとうございます。「しんきろう恋唄」をいくつかの時作りましたかと質問をされますが、今年 74 歳になりました。

3 月 26 日 辻英晴さん 誕生日のお祝いをありがとうございます。昭和 32 年の生まれで 52 歳になります。過去の電話番号が 32 × × - 3223、長女・次女の誕生日も 2 と 3 が多くついており、私には 3 と 2 と 6 は縁がある数字です。



3 月 26 日 坪井さん 39 歳になりました。最近、車の名義を変更したら NO. が 3223、縁があるようでないようで...。30 代最後の年ですが、気持ちやを研ぎ澄まし感覚を磨いていきたいと思っております。お祝いをありがとうございました。



会長挨拶 大村会長 皆さんこんにちは、先月から久しぶりにサンルートに戻りホットとした感じです。今日はリサさん、エレオルさん、リー・ホーさんようこそおいで頂きました。ごゆっくりして行って下さい。宮本さん、生駒さん、辻さん、坪井さん、誕生日おめでとうございます。74 歳から 39 歳まで幅広い年代層ですが、魚津 RC も若い年齢層の方を入れて賑やかにして行きたいものです。GSE については、マンスリーレーターにある各々 5 名の方々が地区交流されます。内容につきましては第一分区の会長会議で詳細が決まりました。対応は理事会で決定します。4 月 22・23 日よろしくお願いたします。植木講座ですが、畑にある「ジンチョウゲ」です。この辺では 3 月～4 月に花が咲き、背丈は 1m 位になりこんもりと茂る木です。花が咲きますと非常に香りの良い匂いがします。

R 財団管理委員会 マルチプルポールハウスフェロー贈呈 生駒さん、大城さん、おめでとうございます。

米山奨学生 リー・ホー君

幹事報告 ガバナー事務所 皆さまからのポリオ義捐金は事務所より国際 R へ送りました。米山梅吉記念館 館報が来ています。日本ボーイスカウト富山県連盟 助成会より機関紙です。



理事会の議事録 3 月度分 消防自動車贈呈の件は承認されました。明文化してあります。

出席報告 第 2673 回 出席者：33 名 出席率：97% メイキャブ済：有澤、武隈、辻
第 2671 回

ニコニコボックス 松田さん 何となく忙しくなりそうです。寺崎さん 今月もニコボックス沢山お願いします。

委員会報告など 広報委員会 金山委員 「ロータリーの友」の紹介。横書23ページの出前講座の話です。うちの新聞で調べてみたら40件位/年間と結構あります。ロータリーの皆さんの豊かな経験と知識が小・中・高の学校の場に活かしたらよいなあと感じました。

財団委員会 谷川委員長 GSEチーム受け入れについて(Fax済) 会長挨拶にもありましたが、5名の内3名(女性)を当RCで受け入れたいと思います。詳細は別途にします。

釜山釜一委員会 有澤委員 5月22日~24日、釜一RCの方々が来られます。式典は5月22日(金)に予定していますが、細かい事はこれからです。沢山のご参加を頂きたいと思います。

大城会長エレクト 国際RC会長エレクトはスコットランドのジョン・ケニー氏で「ロータリーの未来はあなたに」、2610地区のガバナーエレクトは香林坊RCの中川氏で「楽しみながら人間をみがく」がテーマです。次期の方針として社会情勢をふまえ緊縮を意識していきたいと思います。

本日の卓話 【国際社会から見た魚津】…(関口さん紹介)

リサ・ソマーズさん …(ベルギー育ちです。3歳のレオポルド君、1歳のマキシム君のママです。)



4年前に日本へ、昨年7月に横浜から魚津へ来ました。主人のエンジニアの仕事でオランダから来ました。6月にもう一人生まれます。お兄ちゃんたちは天神保育園で多くの友達ができ、日本語を沢山習いました。魚津の皆さんには歓迎して頂き、いろいろやさしく案内・説明してもらっています。皆さんはいろんな事に興味があり、環境や健康の事を外国について習う事です。お年寄も行動的です。子育てに関して、親子の間には、スイミング教室、音楽教室、遊びなど沢山あります。日本のお父さんはベルギーのお父さんより仕事は忙しいですから、家族で会ったり一緒に遊んだり時間が少ないです。

食べ物は、チーズ、チョコレート、パン、ジャガイモなどよく食べます。魚津では特に、米、魚、知らない野菜も沢山食べます。レストランもベルギーよりもおいしくて安いです。日本料理は体によく、ヨーロッパでも寿司やお茶を始めています。日本の文化の特徴は気を使う事で、贈り物、もてなす時、仕事の時、料理をする時などです。時間をかけてでも日本人は品質を大事にします。反して、ベルギーでは毎日の事を早くする事を大事にします。皆さん、ベルギーに来られたら喜んで案内します。

エレオル・フランキさん …(米国東海岸の州のご出身です。ソフィちゃんのママです。洗足学園で英語の先生をしておられました。サンブラザなどでパパがソフィちゃんを背負って、お二人で素敵で愛情たっぷりな子育てをしていらっしゃいます。)



魚津に来てもう19年近くになります。この魚津になんでこんなに長くいるのかなあと時々ふと思います。生活のしやすさ、住みやすさなどを実感しています。子供は4歳の女の子ですが、海辺を走ったり片貝川でゲンゴロウを探したり、そして新鮮な空気、おいしい水、すぐ近くの海の幸など毎日の生活をするには本当にいい所です。

一つだけ残念に思うところがあります。この魚津は短大があるのが良い環境だと思っていましたが、今は学生がいません。若者の活気、エネルギーがあると町全体がその分、元気になります。私が住んでいたコロンビアは大学の町で、夏は学生がいなくなると静かになりますが、戻って来ると学生が学生の文化を作ったり、町起こしみたいなものをしたり、そして、若者による需要も生まれたり、いろんな意味で常に町が一生懸命に呼吸している様な感じです。その内に、そのような大学あるいは教育機関、又、若者が集まるキッカケとなる様な物が出来たなら、その分、魚津は活気がある町になると思います。魚津の一人の市民として、住みながらそういった事を楽しみに待っております。 【以上】